



さわやか

令和4年6月1日

校長 井上 勝文

担当 石垣 孝明



貴重な「共有体験」

校長 井上 勝文

今日から6月となり、一学期の後半が始まりました。6月を旧暦では「水無月」と言います。水・無し・月と書きますが、「水の無い月」という意味ではありません。この無いは、助詞の「の」にあたる意味で「水の月」という意味です。6月は、田んぼに水を引く時期で、しかも梅雨にもなり雨がたくさん降るので「水の月」となったそうです。

さて、5月には、修学旅行、金沢自主プラン、ウォークラリーなどの校外学習が行われました。これらの活動を通して学んだ、集団行動の大切さや協力すること、また、学級の団結などを、これからの学校生活に生かしてほしいと思います。

私は3年生と3年ぶりの修学旅行に行ってきました。きまりをしっかり守った中で精一杯楽しむことや、「時を守ること」、つまり**時間を守って集団行動ができる姿**など、3年生の素晴らしいところがたくさん見られた2泊3日となりました。さすが宇ノ気中の3年生だと感心しました。

京都・大阪・奈良の観光地は修学旅行生で溢れかえっており、マスクの着用以外はコロナ前の風景に戻りつつあるなどと思いながら見ていました。友だちと同じ時間に、同じ場所で、同じ景色を眺め、同じ体験をする**「共有体験」**は、**子どもたちの成長には欠かせない貴重な体験**であり、決して学校の授業だけでは学ぶことのできないものであることを再認識しました。

2年前の4月、学校が再開し、期待に胸を膨らませ中学校へ入学した途端、再び「コロナ休校」を経験している3年生にとっては、中学校時代の良き思い出として記憶に残る修学旅行になったと思っています。

また、6月18日からは、加賀地区県体予選が始まります。3年生にとっては最後の大会であり、県体、北信越、全中への道もここが出发点となります。

あと2週間あまりの期間となりましたが、**普段の練習から100%の力を出す練習**を積んでください。練習で100%の力を出せないものが、本番で100%の力を出せるはずがありません。悔いを残さぬよう、完全燃焼できるよう、残された一日一日を大切に頑張ってください。

そして、コロナ禍は続いておりますので、**マスクを外している時の友だちとの会話**など、感染症対策には気を緩めることなく、学校生活・家庭生活を元気に送ってください。

保護者・地域の皆様には、今後とも本校の学校運営にご理解とご協力をお願い申し上げます。



■■■ 「読書の習慣」はありますか？ ■■■ 図書の貸出冊数 4月…962冊 5月…1,005冊

第166回直木賞を受賞した今村翔吾さんの「塞王の楯」という戦国小説を読みました。「絶対に破られない石垣」を造れば、この世から戦を無くせると考えていた匡介と、「どんな城も落とす大砲・鉄砲」を造れば、その恐怖に戦をするものはなくなると考えていた彦九郎の、大津城を舞台とした職人対決の小説です。同じ泰平の世の中を望みながらも、最強の「楯」と「矛」の矛盾した思いがぶつかり合う物語に引き込まれ、一気に読み終わりました。

私は、ある時から、直木賞受賞作品を読むことを続けています。最初に読んだのが「下町ロケット」という作品で、第145回直木賞受賞作品です。この本と出会ったのは、ある研修会に参加した時に講師の先生が紹介してくれたことが切っ掛けでした。興味をもった私は、早速その日のうちに、その本を購入し、夜、布団に入り感動の涙を流しながら一気に読み終えたことを覚えています。もともと読書は嫌いではなかったのですが、これ以降は完全に読書が習慣となり、様々な分野の本を買っては読み続けています。

日常的に読書の習慣があると、本に書かれている文章から、内容を正確に理解する読解力が身に付きます。膨大な言葉の中から、情報や筆者の考えなどを整理する力が自然と養われます。そして、物事を論理的に考えることができるようになり、思考力が高められます。読書は興味ないと言わず、読書の習慣を身に付けてはどうですか。



○6月の学習目標 「自分の考えを持ち積極的に授業に参加しよう」

宇ノ気中学校では昨年度より、教育活動全体を通して目指すこととして「自分の考えを積極的に表現する」ということに力を入れています。今月の学習目標は、特にそれを意識したものになっています。

(1) なぜ「自分の考えを積極的に表現する」ことが必要か

AIの発達によるロボット技術の進歩がめざましい現在、人間がロボットに勝る力は、「考えて行動する力」とされています。多くの企業では「自分の考えを持って、意見を言える」人材を求めるようになってきています。社会で活躍するため、日常的に力を高めることが大切です。

(2) どのように「自分の考えを積極的に表現する」力を高めるか

自分の考えを表現する場はたくさんありますが、最も多いのは授業の時間です。授業では、多くの教科でペア活動やグループ活動があります。これらの活動には、①仲間に話して意見を整理、②仲間の意見から自分の意見を修正、③仲間の意見を聴いて自分の意見の確信、④仲間の意見と自分の意見の比較、をする目的があります。是非、自分の考えを積極的に表現して学びを深めていきましょう。

(3) 今月の取組『学習強化週間Ⅰ』～授業に積極的に取り組もう～

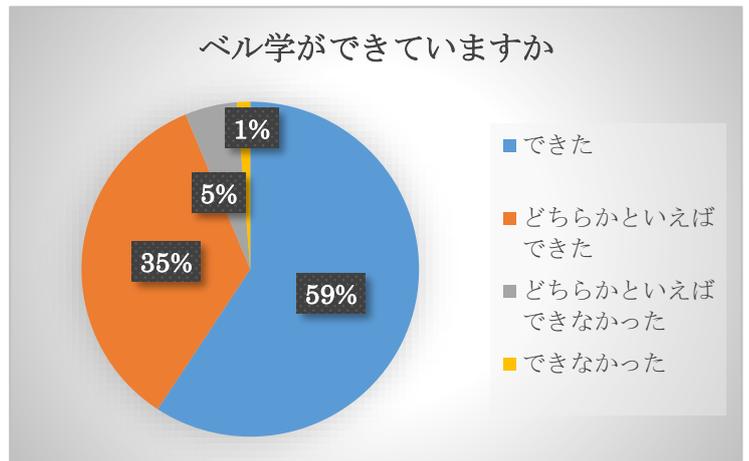
多くの生徒が、自分の考えを積極的に表現するチャンスを作れるよう、「挙手・聴く・話す」ことを意識して活動に参加しましょう。

○6月の生活目標 「学習と部活動の両立を目指し、目標達成に向けて努力しよう」

【キーワード】 「大切なことの習慣化」

5月の振り返り

5月のキーワードは「先読みの行動」でした。特にベル学、履物への意識、昼休みの過ごし方について話をしました。先日の生徒アンケートでは、ベル学への生徒の自己評価は右の図のように肯定的な意見が94%でした。しかし、「ベル学ができた」と言い切った生徒は59%です。6月は「ベル学ができた」と言い切れる生徒が100%になるように頑張っていきます。



6月の取り組み

学習と部活動を両立するためには、時間を決めて行うことが大切です。学習や部活動の開始時間と終了時間を設定することで、切り替えができます。また、毎回同じ時間に行うことによって、1日の流れが習慣化されます。習慣化されてはじめて両立といえます。6月は、4・5月に取り組んだ「気づき・先読みの行動」の取り組みを習慣化するために今一度徹底していきます。

【保護者による生徒の送迎について】

最近、新化館の駐車場で乗降している姿が見受けられます。宇ノ気中学校の乗降場所は、けがや病気等でやむを得ない場合を除き、かほく市役所、ガソリンスタンドコスモ裏駐車場の2か所です。新化館の駐車場は、自転車通学生や宇ノ気小学校の児童が通るので危険です。ルールを徹底をお願いします。

【お子様の SNS の使用について】

毎年、SNSによるトラブルがあります。LINE やインスタグラム等は、大変便利なツールですが、使い方を間違えると大きなトラブルに発展します。通信機器は、保護者の監督下のもと適切に使用させてください。よろしくお願いします。

「かほく市中学校ネットルール」

- か 家族で決めよう ネットのルール
- ほ ホントかな？ネットの情報 正しく判断
- く 狂わせないで生活リズム
- つ 使うのは、1日、1時間、10時まで
- こ 個人情報、人の悪口 載せちゃダメ

かほく市立
宇ノ気中学校 生徒会
河北台中学校 生徒会
高松中学校 生徒会